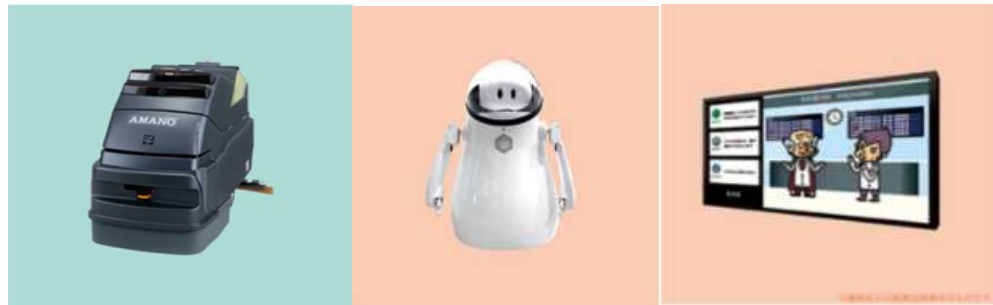




空港におけるロボット導入を目指す Haneda Robotics Lab ロボット 3 機種の実験導入を開始！

HANEDA ROBOTICS LAB



羽田空港を管理・運営する日本空港ビルデング株式会社(所在地:東京都大田区羽田空港 3-3-2、代表者:代表取締役社長執行役員兼COO 横田 信秋)は、2016年度にオール羽田の取り組みとして「Haneda Robotics Lab (ハネダ ロボティクス ラボ)」を設置し、過去 2 年間で「案内」「移動支援」「清掃」など、さまざまなロボットの実証実験を実施してきました。

この度、過去に実証実験を行ったロボット(6 カテゴリー、24 機種)の中から、一定の導入効果が期待される、清掃ロボット「SE-500iX II」、案内ロボット「CAIBA」、案内ロボット「minarai for Signage」の 3 機種について国内線旅客ターミナル内における試験導入を開始します。

<概要>

- 清掃ロボット アmano株式会社「SE-500iX II」(閉館後に稼働中)
- 案内ロボット 株式会社インディ・アソシエイツ「CAIBA」(稼働中)
- 案内ロボット 株式会社 Nextremer「minarai for Signage」(11 月以降に稼働予定)

各ロボットの稼働場所や日時などの詳細な基本情報については、Haneda Robotics Lab 公式サイトや公式フェイスブックをご参照ください。

- 特設サイト URL :
<https://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/hanedaroboticslab/>
- 公式フェイスブック :
<http://www.facebook.com/hanedaroboticslab/>

本件に関するお問い合わせ:

日本空港ビルデング株式会社 事業開発推進本部 事業開発部 事業開発課

TEL:03-5757-8098 9:00-17:30(土日祝除く)